

平成十一年五月二三日（日）

第二六七回史跡めぐり資料

御岳溪谷と玉堂美術館



越谷市郷土研究会

第267回史跡めぐり

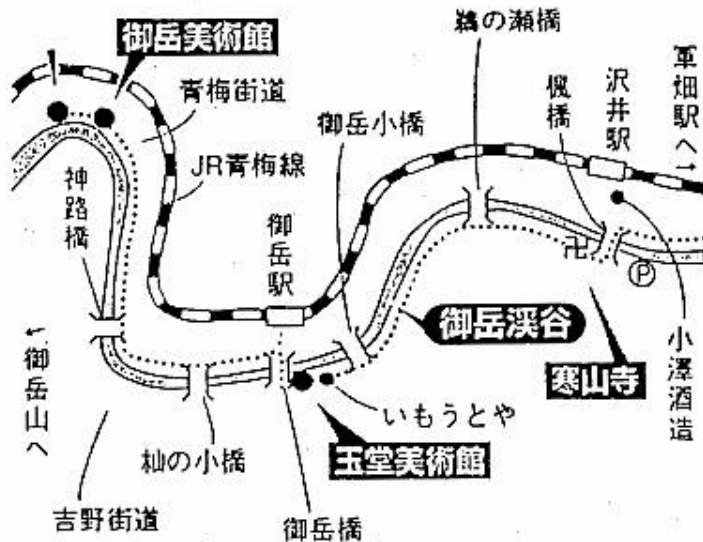
- 日時 平成11年5月23日
- 集合 JR南越谷駅前 午前7時45分
- 行先 御岳渓谷周辺
- コース

南越谷(武蔵線)8:08→8:47西国分寺(中鉄)8:58→9:17拝島(叡線)
9:27-(おたま5号)→10:07御岳駅→御岳美術館→御岳橋→
玉堂美術館→御岳小橋→鶉の瀬橋→寒山寺→楓橋→
沢井駅(叡線)15:28→16:16立川(中鉄)16:24→16:29西国分寺
(武蔵線)16:38→17:18南越谷

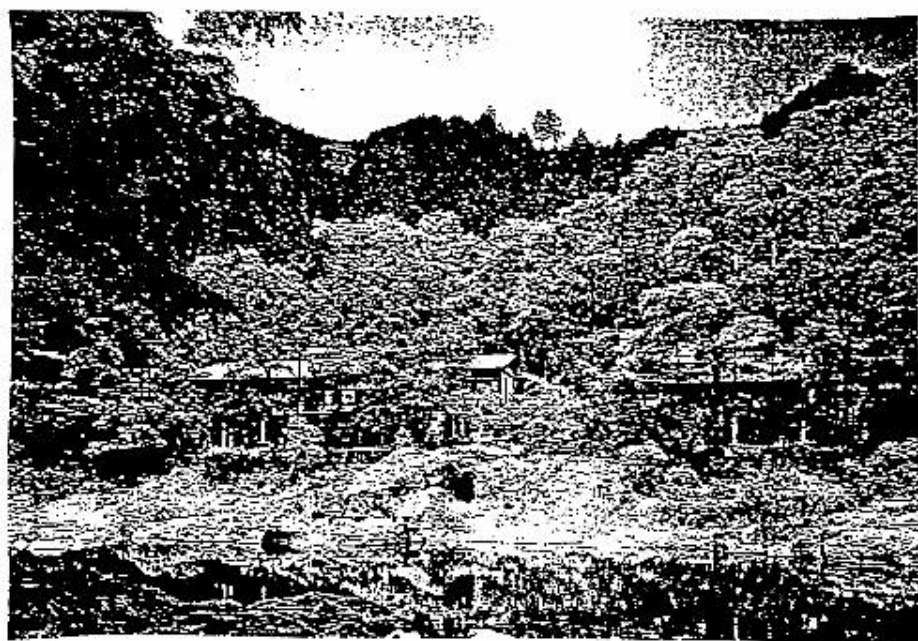
※コースタイム 1時間15分程度

コースタイムには美術館での鑑賞時間及び昼食時間などを
含んではおりません。

- 参加費 4,000円(交通費・資料代・入館料・保険料など)



●案内 平川 陽三



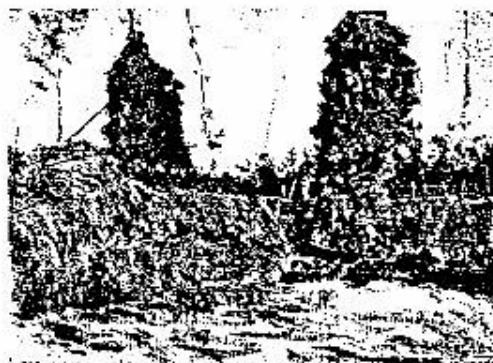
御 岳 渓 谷

秩父奥多摩国立公園の東の入口にあたる御岳渓谷は、山梨県の笠取山を源流とする多摩川の上流地域にあり、年間を通して訪れる人が多く青梅、奥多摩を代表する景観地として知られている。チャート露頭や巨岩、エメラルドグリーンの清流が織りなす美しい渓谷は、迫りくる山々に囲まれ、深い霧がたちこめると、そこは幽玄な水墨画の世界となる。

青梅線御嶽駅前を中心とした渓谷沿いに、上流下流へと続く遊歩道は、スニーカーで気軽な散策が楽しめる。

アカシデの赤い芽吹き、ケヤキの新緑、黄金色に染まるイチヨウ、川面に映えるイロハモミジの紅葉、そして深々と降る雪景色、渓谷の四季は訪れる人々の目を楽しませてくれる。

渓谷は、バードウォチング、植物観察、美術館巡り、スケッチや写真撮影、釣りやカヌーの川遊び等々、そして自然の体験へ誘うのである。



浅井 忠「収穫」



藤島武二「遠處より女木島展望」



ロダン「カレーの市民」



萩原守衛(時山)「女」



高村光太郎「手」



宮田三郎「スプリント、ユーゴ」

御 岳 美 術 館

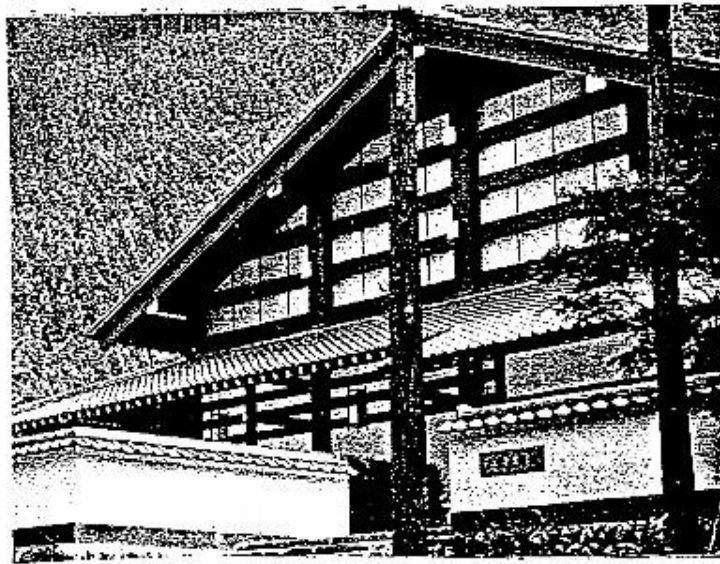
御岳美術館は平成五年十一月に「たましん歴史・美術館」の分館として開館された。

多摩川上流の御岳遊歩道に面した景勝の地に位置し、明治、大正、昭和に至る近代日本の美術を展示している。

第一展示室は、萩原守衛の「女」、高村光太郎の「手」等の彫刻を中心に、多摩の作家の絵画・彫刻を展示。

第二展示室は、浅井忠・岸田劉生・藤島武二等、日本の洋画を展示。

第三展示室は、多摩を代表する作家である春陽会々員故倉田三郎画伯より寄贈された作品の中から「世界の旅」シリーズをテーマごとに展示している。



玉堂美術館

玉堂美術館は、日本画壇の巨匠川合玉堂が昭和一九年から同三二年に没するまでの十余年を青梅市御岳で過ごしたのを記念して建てられ昭和三六年五月に開館された。

展示作品は、一五歳ごろの写生から八四歳の絶筆まで幅広く展示されている。なお、展示替えは年七回行われ、その季節に見合った作品が展示されている。

玉堂は伝統的な日本画の本質を守り、清澄にして気品のある独自の作風を展開しつつ、明治大正、昭和の三代にわたって、日本画壇に大きく貢献した。

玉堂画の特色は、写実を超えた自然の気韻を観る者に側々と感じさせるところにある。その卓越した描方から創造され生命を与えられた自然は、自然以上の自然であると言われている。数々の作品に描かれている生きとし生けるものは、息づき、暖かく描かれ、画に對う人々に安らぎを与えていると言われている。



寒山寺と寒山・拾得の石碑



中国寒山寺より渡来釈迦像

寒山寺の由緒

多摩川の上流の鶴の瀬溪谷に臨んで小さいながら趣の深い堂宇があり、無住寺とはいえず四季折々に奥多摩行楽の人々や地元の善男善女の合掌する姿が見られる。

この寺の由緒は、明治一八年中国に遊学した書家田口米舫氏が、胡蘇城外の寒山寺を訪れた折、日本寒山寺の建立を願っていた主僧祖信師より釈迦仏一体を託されたのに始まるといわれている。

●中国寒山寺と寒山・拾得

中国寒山寺は、江蘇省蘇州市西方の楓橋鎮にあり、天台山の三賢といわれる寒山、拾得、豊干の像が安置されている。

創建は、南北朝時代の梁の天監年間（五〇二～一九）といわれている。

寒山、拾得の二和尚は豊干禪師の弟子で、奇行の多い超俗的人物として知られているが、後に寒山、拾得は、文殊菩薩、普賢菩薩の化身ともいわれ、いまなお敬われている。

第267回史跡めぐり

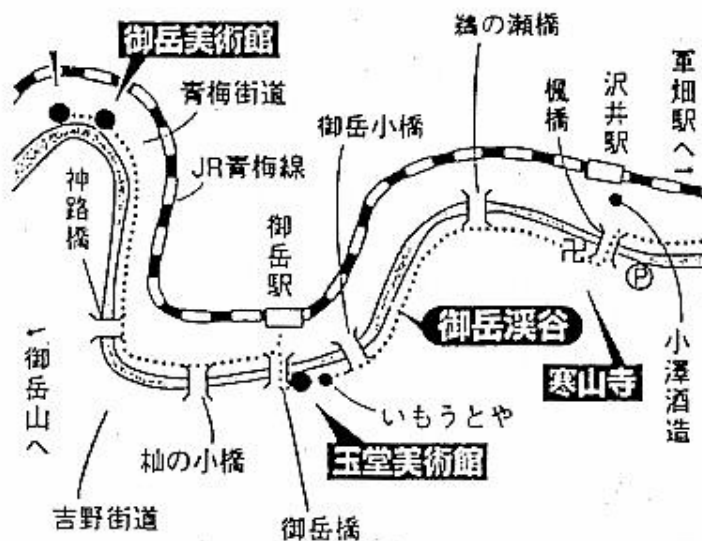
- 日時 平成11年5月23日
- 集合 JR南越谷駅前 午前7時45分
- 行先 御岳溪谷周辺
- コース

南越谷(武蔵線)8:08→8:47西国分寺(中央線)8:58→9:17拜島(青森線)
9:27-(おきたま5号)→10:07御岳駅→御岳美術館→御岳橋→
玉堂美術館→御岳小橋→鶴の瀬橋→寒山寺→楓橋→
沢井駅(青森線)15:28→16:16立川(中央線)16:24→16:29西国分寺
(武蔵線)16:38→17:18南越谷

※コースタイム 1時間15分程度

コースタイムには美術館での鑑賞時間及び昼食時間などを
含んでおりません。

- 参加費 4,000円(交通費・資料代・入館料・保険料など)



●案内 平川 陽三